



しかし、この新しい体制下に
岡山大医学部卒。同年、岡山大医学部第一内科入局。岡山済生会総合病院、北川病院を経て、岡山大医学部第一内科勤務。2001年5月に岡山市立市民病院に赴任。岡山大消化器肝臓内科臨床教授。23年4月から現職。日本肝臓学会評議員など。

⑥ チーム医療の役割と

岡山市立市

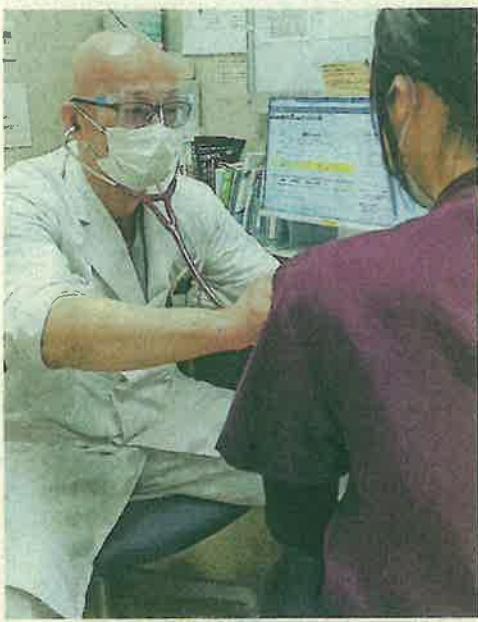
例えば、脳卒中患者の治療では、発症直後の迅速な対応が求められます。医師による適切な診断と治療方針の決定、看護師による24時間体制の観察とケア、理学療法士や作業療法士による早期リハビリテーションの開始など、多職種が協働するところで、患者の回復を最大限に促進することが可能となります。当院では脳卒中などで集中治療室（ICU）に入室した場合、即日、早期離床を目指したり、ピリーテーションが開始されます。

チーム医療を実践する多職種のスタッフ



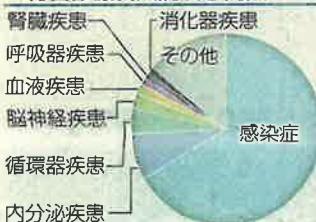
④ 地域を守る病院総合医

国立病院機構岡山医療センター
総合診療科



総合診療科の診察の様子

総合診療科入院疾患内訳



（086-294-9911）

総合診療科という診療科について
存じでしようか。
総合診療科は、各臓器の専門家である領域専門科（呼吸器内科や耳鼻科など）に対し、幅広い領域について総合的かつ高度な診療能力を持つ診療科とされています。特定の臓器を中心とする領域専門科と、臓器ばかりではなく全人的に個人や家庭・地域社会まで全体を診る総合診療科というように違いが表現できます。扱う医学的問題の広さと多様性が特徴です。地域医療を担う人材としても期待されています。

比較的新しい言葉である総合診療科ですが、概念自体は古くからあるものです。昔々の医師が老若男女・外科内科の

はつとり・みずほ 2011年、
北海道大医学部卒。13年に国立病院機構岡山医療センター総合診療科を担当。22年から総合診療研修プログラム責任者。本プライマリーケア連合学会指導医などを務める。日本内科学会専門指導医。日本内科学会総合指導医。

地域を支える This is our mission

服部 瑞穂

区別なく全ての患者さんの対応をしなければならなかった時代から、各専門領域が他の領域と並行して行うことによって、幅広い領域について総合的かつ高度な診療能力を持つ診療科とされています。特定の臓器を中心とする領域専門科と、臓器ばかりではなく全般的に個人や家庭・地域社会まで全体を診る総合診療科というように違いが表現できます。扱う医学的問題の広さと多様性が特徴です。地域医療を担う人材としても期待されています。

総合診療科の医師はささいに「家庭医」

と「病院総合医」に大別されます。

家庭医とは、いわゆる「かかりつけ医」「ホームドクター」であり、患者さん自身や、その家族、地域の健康問題に取り組み、生涯を通じ一世代を超えて診続ける医師のことです。往診医、学校医、施設看護師など地域の中できめ細かな役割を担っています。

病院総合医は外来診療も行っていますが、主には入院患者さんを中心に診

ています。専門科に特化した医師と協働し、全人的医療を展開することを旨としています。

岡山医療センター総合診療科は1999年に一般内科として開設され、2001年に現在地に病院が移転した際に正式に総合診療科へとなりました。現在では常勤医師4名、研修医数名で診療に当たっています。この「常勤医師4名」というのは中国四国地方の総合診療科としては屈指の規模であり、入院患者数は年々増加しています。

当科は「病院総合医」として、あくまでも「家庭医」ではないことを強調しています。専門科に特化した医師と協働し、全般的医療を展開することを旨としています。

この時は原因不明の症状で来院された患者さんの訴えから診断を導き、適切な専門科の診療へと結びつけ、またある時には領域専門科の医師からの相談を受け、専門科の医師だけでは対応しきれない患者さんの診療に携わっています。そのように患者さんは専門科の診療へと結びつけ、またある時には領域専門科の医師から相談を受け、専門科の医師だけでは対応しきれない患者さんの診療に携わっています。

この時は原因不明の症状で来院された患者さんの訴えから診断を導き、適切な専門科の診療へと結びつけ、またある時には領域専門科の医師から相談を受け、専門科の医師だけでは対応しきれない患者さんの診療に

ています。専門科に特化した医師と協働し、全般的医療を展開することを旨としています。

この時は原因不明の症状で来院された患者さんの訴えから診断を導き、適切な専門科の診療へと結びつけ、またある時には領域専門科の医師から相談を受け、専門科の医師だけでは対応しきれない患者さんの診療に

ています。専門科に特化した医師と協働し、全般的医療を展開することを旨としています。

この時は原因不明の症状で来院された患者さんの訴えから診断を導き、適切な専門科の診療へと結びつけ、またある時には領域専門科の医師から相談を受け、専門科の医師だけでは対応しきれない患者さんの診療に



健康応援セット

ミツバチが作るローヤルゼリーは年間に負けないためのビタミンやミネラルなど40種類以上の栄養素を含んだ優良食品です。しょうがと併せてお召立てください。



味にうるさい主人もこれはおいしいと氣に入っています。

红茶に入れたり、豚の生姜焼きに使ったり、とてもおいしいです。

元気の源にならっている気がします。

毎朝、お湯で割って飲んでいます。

50代女性

けげだ家みルイズ富